

令和6年度 宮古市通学路交通安全対策箇所一覧

NO.	要望者	路線名	危険箇所	通学路の状況・危険の内容(学校等からの指摘事項)	点検結果	対策案	事業主体	事業者区分	道路の 管理区分	対策状況	実施予定時期 (未実施の場合)	実施年月 (実施済の場合)	備考
1	新里小学校	刈屋和井内線	(株)カリヤ付近	歩道が設置されず道幅も狭いため、通学時、児童と車の接触の危険性がある。	「学童注意」や「通学路注意」の看板が付近に設置されている。 白線も引いており、交通安全対策はすでにとっている箇所。	交通安全指導の徹底。	学校	学校	市道	実施済	－	通年	
2	千徳小学校	西ヶ丘北通り線	西ヶ丘四丁目7・8・12・13の境目の道路	見通しの悪い交差点かつ直線上にいくつもの十字路がある。停止線や中央線、標識が設置されていない。	停止線や中央線、標識がなく交通量も多い箇所となっている。	ドットライン、路面標示、カーブミラーの設置。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	令和7年度	－	
3	崎山小学校	崎山小学校線	崎山小学校から崎山自治会館までの間	夜間、道路が暗く危険である。	すでに防犯灯が設置されている箇所が多数ある。	既設灯具が蛍光灯となっている箇所については、LED灯に交換する。 必要に応じて、防犯灯の新設・移設を行う。	宮古市	道路管理者	市道	実施済	－	令和7年2月	
4		国道45号	崎山小中学校入口のT字路からファミリーマート宮古崎山店までの間	夜間、道路が暗く危険である。	街灯が少なく、防犯灯を設置できる電柱も少ない。	具体的な街灯設置要望箇所について地域も含め確認し、対応する。	宮古市	自治体	国道	未実施	令和6年度～	－	
5	崎山中学校	国道45号	崎山第2地割 川崎タクシー営業所付近	国道から市道へ右折する車が減速せず、ショートカットして進入することが多く、国道へ出ていく車と接触してしまう恐れがある。それに伴って、歩行者にも危険が及ぶ可能性がある。	国道から市道への入口が広いこと、横断歩道が市道入口の少し手前に設置されていることから、右折する車がショートカットしやすい状況となっている。	市道側にイメージバンプ及び路面標示を設置することで、市道側の車の減速を促す。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	令和7年度	－	
6		崎山古里線	崎山第1地割79－12 T字路	右左折して進入する車と歩行者が接触しそうな場面で過去に何度かあった。	カーブミラーやグリーンベルト、ドットライン、路面標示はすでに設置されており、交通安全対策はすでにとっている箇所。	交通安全指導の徹底。	学校	学校	市道	実施済	－	通年	
7	楸ヶ崎小学校	中里日の出町線	日影町 中里団地付近のバス停から中里団地集会所までの道	道路が谷に面しており、ガードレールがないため、車と歩行者との接触の危険性がある。	アスカーブガ設置されている箇所。ガードレールの設置は可能だが、道路が狭いため圧迫感がでてしまう。また、バスが通る際、歩行者の逃げ場がなくなる、自転車と歩行者がすれ違う際に道路側にはみだしてしまう等の危険性がある。	交通安全指導の徹底。	学校	学校	市道	実施済	－	通年	
8	重茂小学校 重茂中学校	県道重茂半島線	重茂中学校入口から里地区方面の区間	道幅が狭いにも関わらずスピードを出して通行する車が多い。道路端にグリーンゾーンを設けているが、歩道ではないためすれ違う際に危険である。	制限速度30kmの標識が設置されているが、法定速度を遵守しない車両が多い。 人家連坦部であることから、重茂中学校付近の交差点から里地区方面における道路の拡幅は困難である。	①重茂中学校付近の交差点の赤前側に、車両の減速を促す看板を設置する。 ②重茂中学校付近の交差点の形状について検討する。 ③定期的なパトロールの実施。	①②岩手県 ③宮古警察	①②道路管理者 ③警察	県道	①実施済 ②未実施 ③実施済	①－ ②令和6年度～ ③－	①令和6年9月 ③通年	
9		県道重茂半島線	重茂中学校そばのT字路	重茂のドンネルから進んできてT字路に差し掛かる箇所で減速しない車が多くて危険。	過年度にゼブララインやグリーンベルトを設置したが、赤前地区から里地区に向かって減速しない車両が多い。	①重茂中学校付近の交差点の赤前側に、車両の減速を促す看板を設置する。 ②重茂中学校付近の交差点の形状について検討する。 ③定期的なパトロールの実施。	①②岩手県 ③宮古警察	①②道路管理者 ③警察	県道	①実施済 ②未実施 ③実施済	①－ ②令和6年度～ ③－	①令和6年9月 ③通年	
10		県道重茂半島線	館上バス停付近	スクールバス乗り場が、冬季の下校時間帯は真っ暗となり危険である。	スクールバスの停留位置に街灯がなく、暗くなると運転手から子どもたちの様子が見えにくい。 上り方面(赤前地区から里地区方面)にはスクールバスが2台停車し(停車スペースは2箇所)、下り方面(里地区から赤前地区方面)には1台停車する(停車スペースは1箇所)が、いずれも停車スペースが小さい。	①スクールバスの停留位置にある電柱に防犯灯を設置することで対応。 ②スクールバスが停車する箇所への待避所の設置を検討する。	①宮古市 ②岩手県	①自治体 ②道路管理者	県道	①実施済 ②未実施	①－ ②令和6年度～	①令和6年12月	
11		県道重茂半島線	重茂水産体験交流館えんやぁどっとから千鶏・石浜方面へ向かう道路	道の没落、枯れ木による倒木、大雪による道幅の減少などがある。走行中に樹木が上から降ってきて車にぶつかりそうになることもある。	舗装の穴ぼこ及び枯れ木(倒木)が複数確認された。	①舗装補修工事を実施する。 ②道路区域内の枯れ木を伐採する。 ③国有林野内の枯れ木については、管理者の三陸北部森林管理署に情報提供し、対策について協議する。	岩手県	道路管理者	県道	①②実施済 ③未実施	①－ ②－ ③令和6年度～	①令和6年11月 ②令和6年8月	
12		長洞線	音部 小角柄バス停から重茂中に向かつて進む道路	土が露になった法面から絶えず石、岩が落ちてくる。樹木が倒れそうな部分もある。	樹木の根がむき出しとなっており、倒木や落石の危険性がある。	法面にネットを張るなど対応を検討する。	宮古市	道路管理者	市道	未実施	令和7年度～	－	
13	津軽石小学校	本町線	津軽石第5地割79－21。 山崎ショップ付近。	横断する児童が多いが、道路が狭く危険である。	道幅が狭いが、歩行、横断する児童が多く、車両との接触の危険性がある。	①歩行者だまり、路面標示、ドットラインの設置 ②横断歩道の設置、一時停止線の場所の修正を検討	①宮古市 ②宮古警察	①道路管理者 ②警察	市道	①未実施 ②未実施	①令和7年度 ②令和7年度に検討	－	
14		本町大森支線	津軽石第4地割40－6。 津軽石公民館と津軽石公園の間。	保育所の送迎やスクールバスの走行もあり、歩行・横断が危険。	送迎の車が津軽石公民館の駐車場を利用するため、児童の歩行・横断と接触する危険性がある。	グリーンベルトを設置	宮古市	道路管理者	市道	未実施	令和7年度	－	
15	津軽石中学校	津軽石中央線	津軽石第9地割付近T字路。 津軽石タクシー付近	朝の時間帯、自転車で登校する生徒は、歩道のない箇所を走行することとなり危険である。	T字路付近が建物の影となっており、車や歩行者の接近がわかりにくい。カーブミラーがあるが、T字路付近からは歩行者が見えにくい。	①カーブミラーを二面鏡にする。 ②自転車の走行方法について指導する。	①宮古市 ②学校	①道路管理者 ②学校	市道	①未実施 ②実施済	①令和7年度 ②－	②通年	
16	宮古市	国道45号	国道45号高浜地区内	当該区間は、高浜小学校の通学路と宮古商工高等学校への自転車通学ルートが重複しており、車両の走行速度も速く通学路における交通安全の確保が急務となっている。また、対象区間の一部には、歩道の中抜けや歩道幅員の狭小の区間が存在している。	現況の歩道幅員が狭いため、歩行者及び自転車が通行する際に狭く感じる。また自転車が車道を走行する際には路肩が狭く走りづらい。付近の自動車の走行速度も速い印象。	現場状況を調査し検討する。	三陸国道事務所	道路管理者	国道	未実施	令和7年度以降	－	